

1 経営理念(ミッション・ビジョン)

2 めざす子供像

<p>I 教育に係るマネジメント (1)人を育てる人が育つ学校 <教師> (2)子供の姿で教育を語る学校 <子供> (3)シンプルイズベストが定着した学校 <高い質></p> <p>II 組織に係るマネジメント (1)ミドルリーダーが運営する企画委員会 (2)ミドルアップダウンによる組織運営・管理 (3)DCAPサイクルによるカリキュラムマネジメントの実施</p>	<p>柔軟に考える かしい子 挑戦する たくましい子 集中する さわやかな子</p> <p>『神石ING ～自分を磨き続ける～』</p>
---	--

3 経営目標・評価項目・評価・達成状況

評価基準 達成度＝達成値÷目標値×100 A(達成度100%以上) B(達成度100～80%) C(達成度80～60%) D(達成度60%未満)

	評価計画				自己評価						
	中期経営目標	短期経営目標	重点	目標達成のための手だて	評価指標		時期	達成値	短期経営目標の達成状況	評価	改善方策
					評価項目	目標数値					
確かな学力	基礎・基本の学力を定着させ、活用力を伸ばし、思考力・判断力・表現力を育てる	神石小版「学びの革新アクションプラン」に基づき、児童が主体的に学ぶ課題発見・解決学習による協働的な学習をすすめることにより、児童の学力向上を図る	1	総合的な学習の時間・生活科・算数科を中心として、研究を推進し授業改善を図る。課題発見・解決学習を展開し、基礎的・基本的な学力の定着を図る。	1 各学年の学期末、学年末テスト(算数)の平均点が到達得点を上回る。	1 各学年平均(算数)÷到達得点=100%以上(全学年)	中間				
					2 全国学力・学習状況調査(算数)の結果が、全国平均を上回る。	2 本校平均(算数)÷全国平均=100%以上					
豊かな心	他者と共によりよく生きようとする豊かな心を育てる	心を育て、豊かな生き方の基盤となる読書活動を推進する	2	神石小読書百選の活用により、学年に応じた読書目標を設定して取り組む。読書の関心を高めるための取り組みを行う。	低学年は、月に20冊以上と読書百選を2冊以上、中学年は500ページ以上と読書百選1冊以上、高学年は800ページ以上と読書百選1冊以上を読む。	80%(達成した児童の割合)	中間				
						90%(達成した児童の割合)					
健やかな体	目標を持って進んで体をきたえ、やりぬく気力と体力を育てる	児童の健康な生活を創り出す力を育てる	3	1 スピード、筋力・筋持久力を向上させるために、体力アップカードを活用し、体力向上を図る。 2 基本的な生活習慣の定着を図るため、「生活チャレンジ」の強化月間を設定する。	1 新体力テストの「50m走」「上体起こし」で80%以上の児童が県平均を上回る。	1 70%(達成した児童の割合) 2 75%(達成した児童の割合)	中間				
					2 課題の項目「起床、就寝時刻・テレビ、ゲームの時間」について、達成率を85%以上にする。	1 80%(達成した児童の割合) 2 85%(達成した児童の割合)					
信頼される学校	児童・保護者・地域に信頼される開かれた学校を創る	安心して伸び伸びと力が発揮できる、行きたい・行かせたい・勤めたい学校を創る	4	1 児童一人一人の実態をきめ細やかに把握し、迅速かつチームで対応する。 2 保護者や地域住民の客観的評価を児童に周知することにより、自他の成長が実感できるような指導をする。	1 学期末に行う児童アンケートの3項目「いやなことを言われたり、からかわれたりしない」「ひとりぼっちではない」「気持ちをわかってくれる人がいる」に対して、90%以上の児童が肯定的に評価する。	1 80%(アンケートの肯定的評価の割合) 2 90%(アンケートの肯定的評価の割合)	中間				
					2 運動会、道徳参観日、公開研究会、学習発表会において、保護者・地域・教職員アンケートを実施し、95%以上が肯定的に評価する。	1 90%(アンケートの肯定的評価の割合) 2 95%(アンケートの肯定的評価の割合)					